

中北海道

現代俳句協会

会報

92号

令和3年
8月20日発行

「貧乏具」というくらいで、割に合わない商売であることが強調されている。ところが銀座の「伊東屋」ともなると貧乏具どころか、万事しゃれていて夢があるように感じられてくるのは、日本一の地価を誇る銀座に店を張

る老舗の底力であろうか。

この番組を見て感じたのは、今でも便箋や万年筆などというものに夢を託して、あれこれと品定めを楽しむ人を幅広い年齢層にわたって引きも切らないということである。スマホやメールも扱いながらそれだけでは済ませず、昔ながらの手紙のやりとりの楽しさも同時に味わっているという奥深さのあることに感じ入ってしまった。

我々の俳句も、無用の長物のようにも言われながらも生き延びている。多様なものの併用が行われている社会の奥深さ。隣の大国のように世の中を一色に染めてしまうのは、統治という面からは楽ではあろうが、そこに生きていく人間にとってはたまらない。俳句などが生き延びていられる社会の価値を見直すべきなのかもしれない。



今どきの手紙

横山 いさを

NHKテレビに「ドキュメント72時間」という金曜の夜の番組がある。一つの場所に七十二時間張り付けて取材し、それを三十分という時間に編集して放映するというものが魅力で、夜の映像や声が伝わってくるというのが魅力で、夜遅い(十一時四十五分から)のにも関わらず、見ていることが多い。

七月九日の舞台は東京銀座の文具店「伊東屋」で、文具と言ってもコンピュータやちよつとした印刷機のような大きなものから、ノートや筆記具のような身近なものまで多種多様である。文具店というのは身ぎれいな商売に見えるので、やってみようかと思う人は多いようだが、扱う商品である文房具は細かいものが多く、一つ一つは金目のものは少ない。口の悪いひとは文房具ではなく

第三〇回中北海道現代俳句大会

栗山麻衣

R3・4・4
於 すみれホテル

中北海道現代俳句大会が開かれ、四二名が参加した。コロナ禍で二年ぶりの開催。マスクの着用、こまめな手指の消毒などの予防対策を尽くした上で、俳句や文学について考える約三時間を過ごした。

会長の五十嵐秀彦さんの挨拶では大会出句四七四句・中北海道現代俳句賞応募二四編との報告があり、「コロナで制限がある中、俳人の創作パワーは衰えていない。これからも俳句文芸に打ち込んでほしい」と呼び掛けた。

歌人で國學院大北海道短期大学部教授の月岡道晴さんは「書物と文体から見る日本文学史」と題して講演。頼山陽「日本外史」などの漢文作品や、口伝などの口承文芸を紹介した上で「日本文学史上の俳句の立ち位置を知るためにも、漢文と口承文芸の二つの軸を見据える必要がある」と問題提起した。

また、新聞の漢詩投稿欄がナシヨナリズムの台頭で大正半ばごろに消えていく中で「漢詩の栄養は俳句や短歌に入っていた」と述べた。写本の歴史にも触れ「手から手へ渡されることで、古典が真の古典になる」と指摘。参加者（私も）は日本文学の縦と横のつながりを認識し、大いに勉強になった。

大会ではさらに、辻脇系一さんの現代俳句協会名誉会員就任のお祝いや、俳句大会顕彰、西村山懂さん「花吹雪」の中北海道現代俳句賞の顕彰などが行われた。辻脇さんは「俳句は人とうちで育むもの。今後みなさんのお話を楽しみにしたい」と笑顔を見せ、また西村さんは感謝の思いを手紙で寄せられた。

このほか席上では、会員の信藤詔子さんの句集「如雨露」の北海道俳人協会賞受賞や、松王かをりさんが藤谷和子さんの人生や俳句観について聞き書きした本の出版予定についてなども紹介された。私自身は久々に先輩、友人と会い、俳句の楽しさと難しさを改めて感じた一日であったことに感謝したい。

第三〇回

中北海道現代俳句大会 入賞作品

中北海道現代俳句協会賞 札幌市 金子真理子
桃剥いて妻でも母でもない時間

北海道知事賞 札幌市 永野 照子
相性のいまさら葱を微塵切

札幌市長賞 札幌市 小川 桂
梟のオーボエ森がやわらかい

北海道新聞社賞 江別市 長野 君代
石榴からこぼれふりがな送り仮名

雪嶺賞 札幌市 藤谷 和子
咳ける喉に俳句の切れつぱし

縦賞 札幌市 齋藤 雅美
百円の手袋左右なき自由

蒼花賞 新得町 中島 土方
海中は大きな樞敗戦忌

草木舎賞 愛知県 嶋 良二
雪蛩一行だけの母の遺書

雪華賞 札幌市 倉部 仁子
撥ね林檎傷つきあつて匂ひけり

佳作賞

札幌市 金子真理子
桃剥いて妻でも母でもない時間

札幌市 渡辺のり子
抽斗の恋文いつか狐火に

札幌市 近藤由香子
ただいまの後の饒舌さくらんぼ

札幌市 平尾 知子
初鏡がんばらなくて良い齡

豊浦町 中谷 真風
虹の根を耕す倅せかも知れず

札幌市 白井 千百
未だ死の大仕事ありリラの冷え

札幌市 本 ゆみ
秋冷に深く手を入れ投函す

札幌市 浅井 通江
鷹鳩と化し実印のしまい場所

札幌市 鈴木 夕希
杭夫らは地層となりて山眠る

札幌市 石川美智子
螺旋階段ゆっくりついてくる寒さ

札幌市 田口くらら
「閉店」の文字は達筆年詰る

※一人一賞のため、賞外となった作品

いつからか灯らぬ家やおんこの実
札幌市 永野 照子

ふゆといふ唇に冬濃くなりぬ
札幌市 藤谷 和子



※会報9 1号2頁の令和3年度総会の記の日時・会場の記載に誤りがありました。正しくは「R3. 2. 6 かでる2・7 1030号室」です。お詫びして訂正いたします。

令和3年度中北海道現代俳句協会 「俳句研究交流句会」のご案内

<コロナ予防対策のため事前投句としますが、状況によって紙上句会に切り替えます>

- 1 日 時 令和3年9月4日(土)
受付開始11時30分・開会12時・閉会15時40分
- 2 会 場 かでる2・7 520研修室
札幌市中央区北2条西7丁目 Tel 011-204-5100
昼食は各自お済ませ下さい(館内への食事の持込みはご遠慮
ください)
- 3 出句締切 令和3年8月10日(火)必着 **投句終了**
会場開催用に1句+紙上開催変更時に備えさらに1句の計2句
投句
- 4 投 句 先 原田昌克 〒002-8081 札幌市北区百合が原9丁目11の10
- 5 会 費 1,000円(事前投句時に定額小為替等同封のこと・返金不可)
- 6 問 合 先 組織活動部 原田昌克
Tel 011-773-0927・携帯 090-7513-0253
事務局 Fよしと Tel 011-641-1007

第三〇回北海道現代俳句大会報告記

青 山 醉 鳴

新型コロナウイルスの影響によって昨年引き続き、北海道現代俳句大会は中止となりました。大会投句は通常通り集計され、作品集が発行されました。東北北海道現代俳句協会幹事諸氏のお骨折りに感謝いたします。

第三〇回北海道

(関係分)

現代俳句大会 入賞作品

北海道新聞帯広支社賞

札幌市 阿部 満子

おぼろの夜骨なきもののように寝る

NPO十勝文化会議賞

札幌市 永野 照子

どこもやはらかてのひらで押す暮春

優秀賞

南幌町 瀬戸優理子

青いサイダー足から魚になっっていく

札幌市 渡辺のり子

春日傘ひらきカモメになりにゆく

札幌市 遠藤 静江

寒明けるこんなところに釘の穴

佳作賞

妻よこの食卓になぜ雪降り積む

札幌市 五十嵐秀彦

調律師来て白鳥の羽搏きぬ

札幌市 信藤 詔子

春炬燵自肅の手足はみ出して

札幌市 内野 弓子

クリムトの模写三月を遣い切る

江別市 長野 君代

たましいの重さ残して蟬の殻

札幌市 西村 山憧

海明ける付箋あまたの参考書

札幌市 遠藤由紀子

※一人一賞のため、賞外となった作品

木の裏はまだ濡れてをり蝌蚪の国

札幌市 永野 照子

丸腰で恋せよなんて春キャベツ

南幌町 瀬戸優理子

※中村和弘現代俳句協会会長特選の作品

舞い降りる丹頂牧の風となり

札幌市 中山ヒロ子

雲重き東湖鶴唳轟けり

札幌市 桂井 俊子

中北海道現代俳句賞・応募規定改定について

中北海道現代俳句賞について本年度よりの応募規定改訂を御案内致します。

① 応募規定・・・未発表作、20句

※ 未発表の定義は「結社誌・同人誌・大会作品集などで活字化されていない作品」「ブログ又はSNS等のWeb上に発表されていない作品」とする。二重投句は禁止。

② 募集開始・・・8月中旬より 締切り 2021年12月15日消印有効

③ 応募用紙は第92号会報に同封・発送、現代俳句協会HPにも掲載

平成24年第13回～平成27年第16回は未発表20句で開催していた同賞ですが、この間応募が減少傾向となり、現行の「既発表可の30句」の応募規定に変更された経緯があります。しかしながら、賞の選考過程で「既発表句」があると無記名でも作者がわかってしまうこともあること、大会入賞等で既に評価を受けた句を含めた応募は適切かという指摘・議論があり、三役顧問選者の会を経て応募規定を上記の通り改訂した次第です。何卒宜しくご理解の上、奮って応募いただきますようお願い申し上げます。

また三役顧問選者の会において選考委員に瀬戸優理子氏の就任について諮られ、これを承認されましたことをご報告いたします。選考会のさらなる充実、同賞の発展に寄与するものといたします。

中北海道現代俳句協会会長 五十嵐秀彦

第22回 中北海道現代俳句賞 作品募集 応募要領

- 1 応募作品 20句(必ず題名をつける)
未発表20句。また、過去の応募作品の再応募は不可
- 2 募集期限 令和3年12月15日消印まで
- 3 募集地域 石狩、空知、後志振興局管内在住者(会員以外のお応募可)
- 4 応募用紙 指定の用紙を使用 会員には会報92号に同封
会員以外の方は顕賞係へ返信用封筒に〒・住所・氏名を記載し切手貼付のうえ指定の用紙を請求下さい(協会HPからダウンロードも可)
- 5 応募方法 応募料三千円を定額小替為・現金書留にて指定用紙同封
- 6 顕彰 令和4年4月の北海道現代俳句大会席上にて行う
- 7 作品送付先 〒061-2284 札幌市南区藤野4条5-19-6 菅井美奈子方
中北海道現代俳句協会、組織活動部行
- 8 選者 五十嵐秀彦・石川美智子・鈴木きみえ・永野照子・松王かをり
横山いさを・渡辺のり子・瀬戸優理子(新)の8氏
- 9 問い合わせ先 会長 五十嵐秀彦 011-852-7014
顕彰係 菅井美奈子 011-592-6426

礎

横道 秀川

略歴 明治四三年（平成一〇年、享年八八歳）、岩見沢生まれ。本名 英雄。昭和二三年「水明」長谷川かな女に師事し、同同人。「堤影」句会、「札幌水明」創設。昭和五四年俳誌「雪嶺」創刊、主宰。北海道新聞文化賞（科学技術賞）、勲二等瑞宝賞。北大名誉教授。句集『青き繁殖』『銀杏並木』等五篇。帯広と厚田に句碑が現存する。

雪嶺や晴れて大学相對す
群鴨の翔つや宗谷の霧の中
囀りや銀杏並木はわが行く道
学と詩の狼煙のごとくどんど焚く
滝二つ滝の匂ひの延齡草

荒川 弘子 抄出

〔青のフロント〕 佳句抜粹

よどみなき祝詞のように花吹雪 坂本 真紅
窓開けてラジオ体操木の芽風 林 冬美
げくげくと涙逃げ水を追って 江草 一美
ボール打つ蝦夷春蟬を聞きながら 石本 雪鬼
片蔭へハンドルを切る右左 三谷なな子
ランナーのつま先軽し街青葉 風花まゆみ

幹 事 会 報 告

R3.5.20(木)かでの2・7 休館の為紙上開催
議題

- 第31回中北海道現代俳句大会結果報告(事業部)
 - 日時 令和3年4月4日(土)13時～16時
 - 会場 かでの2・7 520号室
 - 参加者:43名応募者124名(投句数474句)
 - 入賞者:会報92号にて発表
 - 令和3年度俳句研究交流句会(組織活動部)
 - リアル句会開催と紙上句会切替の2本立
 - 日程:9月4日(土)もしくは紙上
 - 投句用紙を各会員に郵送(7月)
 - 会報92号(広報部)
 - 江草一美氏の退任の件
 - 8月上旬発行予定(巻頭言、執筆者選任)
 - 隔年の住所録発行、名簿精査など
 - 顧問/俳句賞選者/三役 合同会議(事務局)
 - 日程は6月下旬を予定
 - その他(事務局)
 - 新会員推薦/募集
 - 瀬戸優理子氏 協会誌「現代俳句」通信添削教室の講師に就任
- 回答者—五十嵐・石本・亀松・青山・阿部・江草・遠藤・金子・近藤・鹿岡・菅井・瀬戸・高島・中田・林・原田・Fよしと以上17名

R3.7.15(木)かでの2・7 540 号室
議題

- 第30回北海道現代俳句大会について(事務局)
 - 中止、俳句大会結果のみ会報第92号にて紹介
- 第31回中北海道現代俳句大会について(事業部)
 - 日時 令和4年4月3日(日)
 - 会場 かでの2・7ほか検討中
 - ※懇親会の開催など状況を見て検討
 - 講演者 五十嵐会長に一任
 - そのほか、大会俳句の顕彰について討議
- 令和3年度俳句研究交流句会(組織活動部)
 - 日程 2021年9月4日(土)または紙上開催
 - 会場 かでの2・7 520号室または紙上
 - 予め2句投句、メ切 8月10日、会費千円
- 会報92号(広報部)
 - 8月中旬発行に変更
 - 中北海道現代俳句賞応募用紙同封
 - 住所録の作成、今後の方針など
- 中北海道現代俳句賞(事務局・会長)
 - 新担当者への業務引継ぎの件
 - 応募規定および応募用紙様式変更
 - 新選者の推薦など
- 三役・顧問・選者の会(事務局・会長)
 - 緊急事態宣言の為書面による会議とした
 - 令和3年6月28日 議題など資料を郵送
 - 中現俳賞関連の変更事項について意見確認
- 三役・顧問・選者の会(事務局・会長)
 - 藤谷和子さんの葬儀に際する御礼
 - 会員増強のお願いなど

出席者—五十嵐・石本・亀松・青山・阿部・遠藤・近藤・菅井・中田・林・原田・Fよしと 以上12名

現代俳句協会・俳句通信添削教室のご案内

当会会員・瀬戸優理子氏が講師に就任されました。月3,000円で6句までの添削を受けることができます。お申込・お問合せは現代俳句協会HPから。

<https://gendaihaiku.gr.jp/>

今年も早いものですでに中盤を超えました。昨年は開催出来なかった三役顧問選者の会は今年も緊急事態宣言のため紙上開催にて参加各氏よりご意見を伺いました。今回の議題の中心は中現俳賞応募規定の変更と新選考委員について。この件については七月の幹事会にて会長より報告があり、決議内容は今回の会報に掲載した通りです。五月の幹事会も会場休館のため紙上に各部の報告と意見を取りまとめました。七月は奇跡的に開館した「かでる」で通常通り集会でき、前記の中現俳賞関連議題のほか俳句研究交流句会の開催や次回中現俳大会の件について報告と討議を行うことができました。

このほか亀松副会長から、当協会幹事として長年尽くされた故藤谷和子さんを松王かをりさんが二年四か月（九回）にわたってインタビュした対談集『最果ての向日葵―俳人藤谷和子に聞く』の刊行の報告がありました。市内大手書店の取扱いもあり、会員諸氏にも是非ご一読をお願いします。現代俳句の六月号及びホームページに掲載の通り、俳句通信添削教室の新たな講師に瀬戸優理子さんが加わりました。是非ともご参加と、ご友人への告知などをお願いします。なお隔年発行の会員住所録は、コロナ対策で市民活動センターのオフセット印刷機が使えないため延期し、次回会報に同封とします。（Fよしと）

世間では反対の声が多かったように思うのだが押し切る形で始まったオリピックは、確実に歴史に残るだろう。マラソンのために大通の芝は剥がされ噴水も止められた。コロナの感染状況は変わらず、多くの句会も休会だ。医療崩壊させないために、今はわたしたちも注意を重ねるしかないようだ。長年広報編集に携わった江草一美さんが勇退されました。ここまで環境を整えて下さったことに深く感謝し、微力ながらあとを引き継がせて頂きます。有難うございました。（青山酔鳴）

会 員 動 向

〈入 会〉

〈退 会〉

会員数 113 名
(令和3年6月30日現在)

「青のフロント」句会のご案内

日時 偶数月第2土曜日13～16時
場所 かでる2・7 当季雑詠3句
問合先 (011)852-7014 五十嵐

「中北海道ゼロ句会」のご案内

不定期開催 問合先 村上 海斗
ngh_zero_kukai@outlook.jp

中北海道現代俳句協会 会費納入の御願い

当会年会費2千円の納入は振込となっております。手数料のご負担もお願い申し上げます。

隔年発行の会員住所録は蔓延防止措置に伴う印刷室(かでる)閉鎖のため、次号に同封いたします。ご了承ください

発行人 五十嵐 秀彦

発行所 中北海道現代俳句協会

〒064-0952 TEL 011-641-1007
札幌市中央区宮の森2条8丁目1-18
Fよしと方

編集人 青山 酔鳴

〒061-1354 TEL 090-3398-3457
恵庭市島松旭町4丁目9-1